

市町DX支援に係る令和6年度の取組の総括と令和7年度の取組の方向性

## 4 市町DX支援体制の構築

# (1) 「DX推進リエゾン」の設置

## 1 令和6年度の取組の総括

### 〔取組実績〕

- ✓ 市町デジタル部門の課題を県のデジタル部門につないで対応するなど相談窓口として一定の成果。市町のデジタル部門担当者が困ったときに「とりあえず相談できるところ」を提供
- ✓ 圏域市町デジタル部門担当者会議の設定・参画を通じて、市町間のDX課題の共有や連携を促進
- ✓ 市町リエゾン(県市町振興課派遣市町研修生)を対象に「DX推進リエゾン研修」を実施  
(自治体DXと業務改善、情報セキュリティ、生成AI、データ利活用(BIツール))

### 〔今後の課題〕

- 市町のデジタル部門(自治体DX担当)との関係構築は進みつつあるものの、地域社会DX担当部門(企画担当課等)との関係構築は、これまでに県と連携して特定DXテーマに取り組んだ市町<sup>(※)</sup>以外については未だこれからの状態 (※)スマートシティ・チャレンジ(R5)・総務省地域DX推進体制構築支援(R6)採択市町
- DX推進リエゾンによる相談対応、県デジタル部門の各種取組との連携(共同調達・共同利用等)等により、市町における「DXの取組の実行」(総務省自治体DX全体手順書ステップ3)に対する支援に取り組んでいるものの、市町における「DXの認識共有・機運醸成」、「全体方針の決定」及び「推進体制の整備」(同手順書ステップ0からステップ2まで)を支援できる体制とは未だ隔たり

# 〔参考資料〕地域DXの推進（総務省）

## 地域DXの推進

### 自治体DX

#### フロントヤード改革

- 「書かない窓口」など住民との接点の多様化・充実化
- データ対応の徹底による窓口業務の改善

等

#### バックヤード改革

- 基幹業務システムの標準化・共通化

等

#### マイナンバーカードの普及促進・利便性向上

- マイナンバーカード取得環境の整備
- 救急業務の迅速化・円滑化

等

#### データドリブンな行政経営

- 利活用しやすい統計データ等の整備
- データ利活用のノウハウ提供支援

等

⇒ **住民の利便性向上に加え、業務改革により人的資源を最適配分し、政策立案能力向上へ**

### 地域社会DX

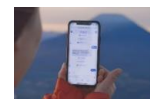
#### ドローン

買い物弱者支援のためのドローンを活用した物流システムの構築（長野県伊那市）



#### 観光（自治体間連携）

多言語翻訳AIチャットボットを活用した外国人への情報発信強化（北海道蘭越町・ニセコ町・倶知安町）



#### 医療

マイナンバーカードを利用した医療・介護施設での患者データ確認、カードの共通診察券化（高知県宿毛市）



#### 保育

マイナンバーカードにより園児の登降園を管理（高知県宿毛市）



#### 自動運転

高精細映像のリアルタイム伝送による自動運転バスの安全性向上（群馬県）



#### 郵便局

へき地の郵便局でのオンライン診療（石川県七尾市）



⇒ **人口減少等による地域の担い手不足等をはじめとする全国各地域における地域課題解決を促進**

自治体におけるDX推進体制構築の促進

デジタル人材の確保・育成の推進

情報通信環境の整備

# (1) 「DX推進リエゾン」の設置

## 2 令和7年度の実施の方向性

### ■ 「DX推進リエゾン」設置（案）

県の市町DX支援の窓口として各市町の取組・課題を把握し、地域DXに関する幅広い相談に対応。市町が抱える課題に応じて、県のデジタル人材や関係部署への橋渡しを実施

#### ① 設置概要

圏域単位(神戸市を除く。)の総合相談窓口となる「地域リエゾン」(デジタル戦略課職員)と、自治体DX関係の各分野に対応する「分野リエゾン」(デジタル改革課職員)が協力して担当。リエゾンと各業務の担当者間の連携により情報を集約し、県としてハブ機能を発揮。

#### ② 主な任務

##### ア) 市町の定期巡回

担当市町の自治体DX担当部門・地域社会DX担当部門を巡回し、地域DXに関する取組状況や課題・ニーズ等を把握、県の関係部署と共有

##### イ) 各市町の課題に応じた個別支援

市町からの相談内容に応じて、リエゾンチーム内で情報共有を図りながら、①専門的な助言、②関係部署への橋渡し、③事例紹介、④事業者紹介 等を実施

##### ウ) プッシュ型の情報提供

主にL o G oチャットを活用して、市町の企画・デジタル部門にプッシュ型の情報提供を実施

### ■ 県と市町が連携したDX推進体制の調査・検討（次ページ(2)）

## (2) 県と市町が連携したDX推進体制の調査・検討

各市町におけるDX推進状況を調査し、県内市町の実情に応じたDX推進体制を検討する。

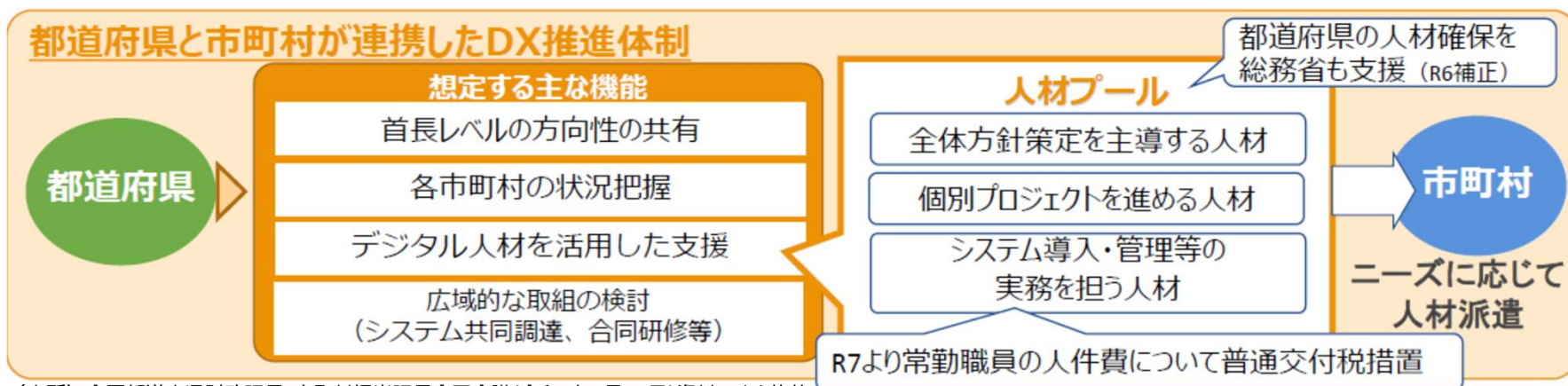
### ① 市町DX推進状況調査

全市町(神戸市を除く。)を訪問してヒアリング調査を実施、市町におけるDX推進状況を深掘り  
〈ヒアリング項目例〉

- DXにより目指す姿、トップマネジメント層のコミットメント
- DX推進体制、職員のマインド
- 求めるデジタル人材像、デジタル人材の育成方針・目標
- 現在のDX推進状況、DX推進に当たっての課題 等

### ② 県内市町の実情に応じたDX推進体制の検討

①を踏まえ、デジタル人材を活用した支援を希望する市町とともにDX推進体制を検討



(出所) 全国都道府県財政課長・市町村担当課長合同会議(令和7年1月24日)資料21から抜粋

市町DX支援に係る令和6年度の取組の総括と令和7年度の取組の方向性

## 5 市町トップ層との関係構築

# (1) 市町トップ層(首長・幹部層)との関係構築

## 1 令和6年度 of 取組の総括

### 〔取組実績〕

- ✓ 「トップマネジメントセミナー」(県自治研修所主催)のテーマをDXとし、市町幹部層を対象に実施
- ✓ 県内政令市・中核市等デジタル部門幹部との「DX推進懇談会」(講師:庄司昌彦武蔵大学教授)を実施
- ✓ 県と連携して特定DXテーマに取り組んだ市町<sup>(※)</sup>とは、当該取組を通じてトップ層との関係構築を推進  
(※)総務省地域DX推進体制構築支援(R6)採択市町

### 〔今後の課題〕

- 一部市町との間ではトップ層との関係構築が進みつつあるものの、未だ道半ば

## 2 令和7年度 of 取組の方向性

- 1～数団体規模の市町トップ層との対話の場を設定、それぞれの市町が置かれた状況や抱える課題、潜在的なニーズ等を共有
- 県と連携して特定DXテーマに取り組む市町のトップ層との関係構築の取組の継続
- デジタル化施策の充実を県に要望している兵庫県町村会との連携の検討